

自動認識システム大賞 「フジサンケイ ビジネスアイ賞」

テーマ：RFID を活用した児童登下校情報配信システム（キッズ・イン・フィール）

技術分野：RFID

申請会社：大日本印刷株式会社、ドコモ・システムズ株式会社

ユーザー名：株式会社湘南ゼミナール

システム概要

現在児童の約7割は進学受験の為に塾に通っている。授業が終わった夜間の帰宅時の児童への安全確認のニーズが高まるなか、RFID とインターネットを活用し塾への入館・退館状況を児童の家庭にメールで伝達するシステムを開発した。

児童にはRFIDでのID証を持たせ、学習塾入館口にはRFIDリーダーを配置。登下校時に児童はリーダーにかざすだけで自己の出欠状況を瞬時に登録可能となり、同時に児童家庭にはインターネットメールにて登下校状況がリアルタイムで通信可能とした。

メールが受け取れない状況にあることや、遅延することを考慮しメール送信サービスだけでなく、Web画面にて児童個人の入・退館状況もリアルタイムで確認可能とした。

児童の個人情報や入・退館履歴情報は塾には一切おかず、当方が本サービスの為に運営するサーバーに登録するようにし、個人情報保護にも十分ケアしたシステム構成となっている。

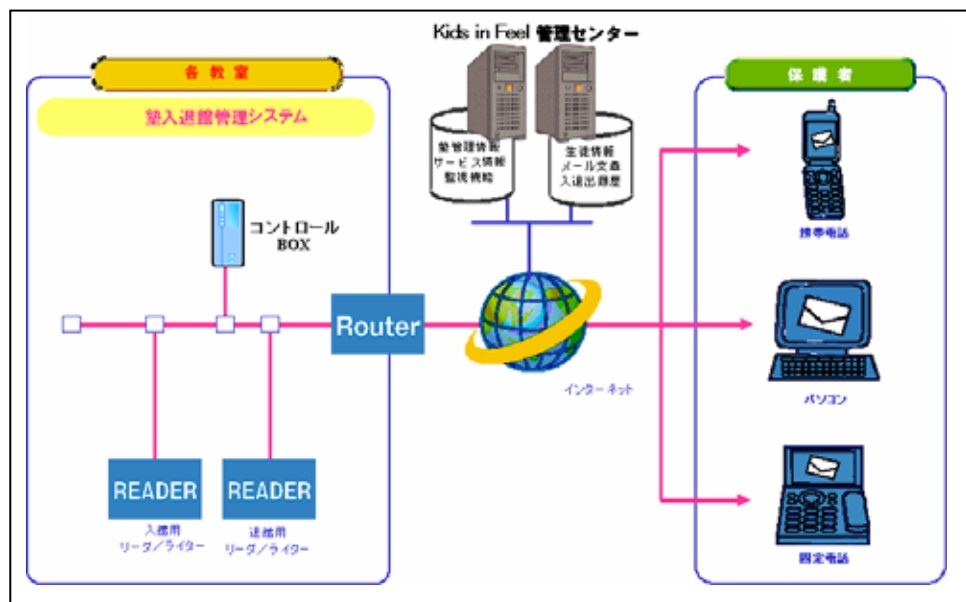
システム構成

教室端末

- 登校用リーダー
- 下校用リーダー
- コントロールBOX
- インターネット環境

サーバー（ドコモ・システムズ、DNP 共同構築）

- 児童管理サーバー
- コンテンツ管理サーバー
- リーダー制御サーバー



特徴 及び 機能

操作性（簡単、スピーディー）

- かさすだけの操作、10分程度で200名程度のアクセス可

R F I Dならではの応用性

- シール加工等にて他のID証や防犯ベル等との複合化も可能

一斉メール配信機能

- 塾側から学年別、クラス別等の特定グループへのメール送信が可能

Webサービス

- 登下校状況確認

- 掲示板機能

個人情報保護

- ID証には管理IDのみで個人データを持たせない運用

- 個人情報及び登校履歴はセンターサーバーに持たせた高セキュリティ性

安価な運用（ASPサービス）

- サーバー、アプリケーション開発不要のサービスシステム

塾管理者閲覧メニュー

